

## いけばな、フラワーアレンジメントのデモンストレーションと 花育ワークショップが大盛況

### 日本国政府出展屋内展示 来場者数

第5週 (5月21日～5月27日)	4,884名
第6週 (5月28日～6月 3日)	5,634名
第7週 (6月 4日～6月10日)	4,569名
第8週 (6月11日～6月17日)	3,919名
第9週途中集計 (6月18日～22日)	3,121名
開幕からの累計	45,519名

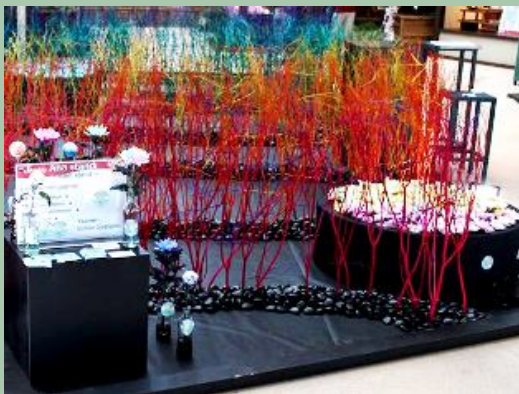
\* 第7週6月6日からラマダン期間中



デモンストレーションの観覧者

### 展示

#### メインスタンド



5月25日～6月7日 (左)

群馬県中央園芸株式会社様に、江戸時代に発展した染めもの文化を花木で表現して頂きました。染色のデモも行って頂きました。

6月8日～21日 (右)

大宮盆栽協同組合様の盆栽の展示を行って頂きました。熱心に観賞したり、樹齢の長さに驚いたり、写真を撮ったりと、トルコでも盆栽は人気です。



#### テーマスタンド



5月25日～6月7日

6月8日～6月21日

作品制作: 村松統括プロデューサー / 日本国政府出展屋内展示事務局

## 屋内展示の行事



毎週末にはデモンストレーションやワークショップを行い、多くの参加者で賑わいました。

### デモンストレーション

- ・いけばな(左上)  
毎週実施
- ・フラワーアレンジメント(右上)  
概ね隔週で実施



花育ワークショップ(左下)  
毎月1回実施

盆栽ガイドツアー(右下)  
2回実施

## その他の行事



6月5日に出展国のパレードが開催され、各国から民族衣装をまとった代表が集まり大変賑わいました。日本も参加し、交流を深めるとともに、和装等の日本の文化も発信しました。

## コンテスト



5月26日にフラワーアレンジメント部門の審査が行われ日本の若手デザイナー達は高得点を獲得しました。

6月18日に盆栽部門の審査が行われました。成績は以下のとおりです。(🌟🌟🌟は、金、銀、銅メダル)

- 🌟 真柏96点(表面中段右の写真) 🌟 ヤマモミジ91点
- 🌟 トウカエデ87点 🌟 真柏77点 🌟 ケヤキ75点 🌟 真柏74点

## 輸出向けPR用提供花材

これまでにご提供頂いた輸出向けPR用花材です。

4月 シャクヤク(小林建栄様)、サクラ(石井重久様)、ボケ(新潟県花き振興協議会様)、ボタン(由志園アグリファーム株式会社様)、ラナンキュラス(株式会社フラワー・スピリット様)、ユリ(山口県様)

5月 ユリ(山口県様)

6月 ユリ(山口県様)、リンドウ(山口県様)



展示内容、コンテスト出品物等については、公式ホームページ <http://expo2016.jp> をご覧ください。

(農林水産省生産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室 綱澤、横井、新井田)